

広島大学病院(取り組み事例:肝臓病教室)

2019年12月16日(月)に令和元年度 第3回 広島大学病院肝臓病教室を開催しました。

講演 「肝疾患と栄養」

講師:広島大学病院 栄養管理部 長尾 晶子 管理栄養士

「口腔衛生管理の重要性～歯周病と肝疾患～」

講師:広島大学病院 診療支援部 小園 知佳 歯科衛生士

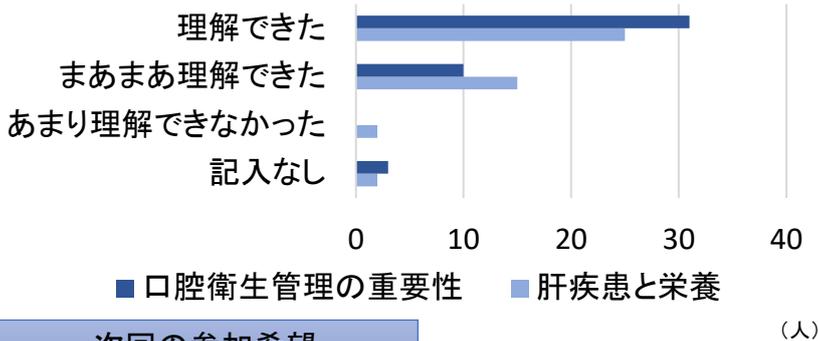
参加者数:47名 アンケート回収:44件 アンケート回収率:93.6%

当日の様子

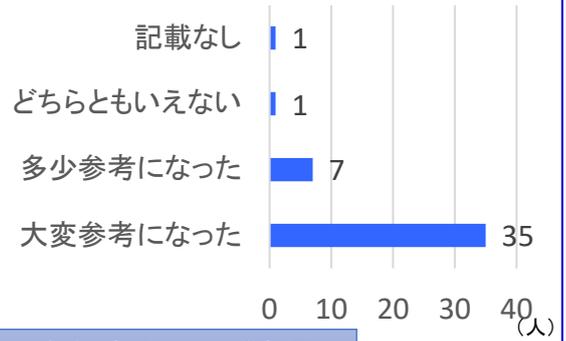


アンケート集計結果(n=44)

肝臓病教室の理解度

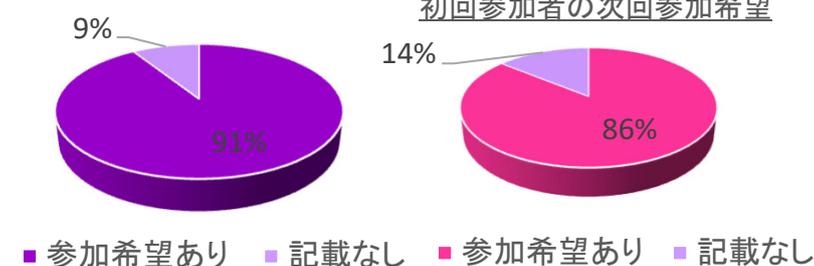


肝臓病教室の満足度



次回の参加希望

参加者全体



参加者からのご意見

- ・歯と肝臓が関係あるとは、まったく思いませんでした。本日は、大変ありがとうございます(70代男性)
- ・もっと早く肝臓病教室に来ればよかったと思います(60代男性)
- ・エネルギーの高い焼酎からビールに変えます(60代女性)

今回の参加者のうち、34%(15名)は、初めて肝臓病教室に参加された方という結果から、今回のテーマの「栄養」と「口腔ケア」に関する関心の高さが伺えます。

栄養士の長尾先生の講義では、肝臓に大切なたんぱく質の摂取や何気なく摂取している食品のエネルギー量をわかりやすくレクチャーして頂きました。歯科衛生士の小園先生の講義では、歯周病と肝疾患の関連性や、歯ブラシと手鏡で自分の口腔の状態を確認しながら、ブラッシング法や歯周病予防の必要性を学び、満足度の高い肝臓病教室になりました。

次回の肝臓病教室 2020年2月17日(月) 15:00~16:00

テーマ:「肝疾患と運動」 場所:臨床管理棟3階 3F1.2会議室



ご参加ありがとうございます。次回の参加をお待ちしています。

広島大学病院肝疾患相談室